YAMADA

保 証 書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

持込修理

DCリビング扇風機	品　番　YFD-R80F3
★お客様お名前　　様	
★ご住所　〒　　★電話番号（　　）　－	

保証期間 ★お買上げ日　　年　　月　　日から **本体……1年間** （ただし、消耗部品を除く）	★取扱販売店名, 住所, 電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

1．保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　イ．使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
　ロ．お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
　ハ．火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
　ニ．業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
　ホ．本書の提示がない場合。
　ヘ．本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
　ト．消耗部品の交換、仕様変更　} など
2．保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3．ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.
6．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、18ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

見本

株式会社ヤマダ電機

【ハーブリラックスお客様相談室】TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841　群馬県高崎市栄町1番1号

受付け時間：午前10時～午後9時（元日のみ休日）

Y11

取扱説明書

YAMADA

DCリビング扇風機
品番 YFD-R80F3

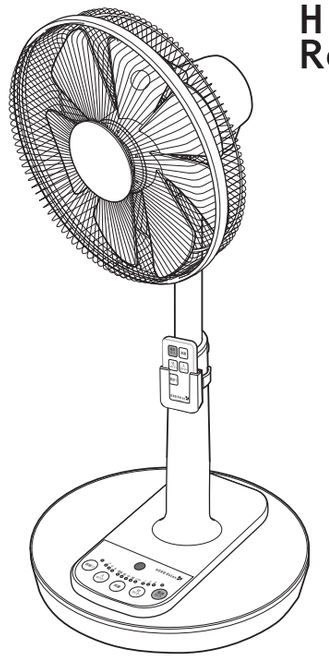
一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

保証書付（裏表紙）

お買上げまことにありがとうございます。

●この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
特に1～4ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。

●この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



HERB Relax

取扱説明書（保証書付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

もくじ

ページ

お使いになる前に

安全上のご注意 …… 1～4
各部のなまえ …… 5
リモコンについて …… 6
組み立てかた …… 7～8

使いかた

使いかた …… 9～13
- ●運転を開始／停止する …… 9
- ●風量を調節する …… 10
- ●首振り運転を開始／停止する …… 10
- ●タイマーの設定をする …… 11～12
- ●風向きを調節する …… 13
- ●高さを調節する …… 13

長くご愛用いただくために

お手入れと収納のしかた …… 14～15
故障かな？と思ったら …… 16
仕様 …… 17
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について …… 17
愛情点検 …… 18
修理サービスについて …… 18
保証書 …… 裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

3ページへつづく

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

禁止 ⃠は、してはいけない「 禁止 」の内容です。	一般的な禁止　分解禁止　接触禁止 水場での使用・保管禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止
強制 ❗は、必ず実行していただく「 強制 」の内容です。	必ず行う　電源プラグを抜く

⚠ 警 告

電源コードや電源プラグは乱暴に扱わない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、熱器具に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない。

電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷付いたり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない

感電、発火の原因となります。

羽根・ガードを付けずに運転しない

けがの原因となります。

本製品専用の部品以外使用しない

けがや故障の原因となります。

ハンドルを持って振り回さない

破損・けがの原因となります。

本体にタオルなどをかぶせて使用しない

熱がこもり発火や火災、本体の変形や変色の原因となります。

組み立てる前にスタンドを立てたり、電源プラグをさし込んだりしない

不安定なため転倒し、ショート、感電、けがの原因となります。

倒したり、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃をあたえない

けがや事故、発火、故障の原因となります。

開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない

感電や異常動作によるけがの原因となります。

⚠ 警 告

子供や不慣れなかただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しない

感電、けがの原因となります。

電源プラグをなめさせない

お子様が誤ってなめないように注意してください。感電やけがの原因となります。

ベースを付けずに運転しない

けがの原因となります。

ガードの中や可動部へ指などを入れない

接触禁止

重大なけがをする原因となります。
とくにお子様には注意してください。

ぬれた手で本体を操作したり、電源プラグを抜きさししない

ぬれ手禁止

ショート、感電の原因となります。

本体やリモコンに水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

水ぬれ禁止

感電、ショート、発火、故障の原因となります。

電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込む

さし込みが不完全ですと、火災・感電・ショートの原因となります。

電源は交流100Vのコンセントを単独で使用する

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。

使用中にガードを持って、高さ調節や上下・左右に風向きを変えない

ガードを持って強く操作すると、羽根がガードに当たる場合があり、羽根が破損し、けがの原因となります。

入タイマー設定中は、羽根・ガードに触らない

けがの原因となります。

羽根・ガードを付けずに高さ調節ボタンを押さない

モーター部やスライドパイプが飛び出してけがの原因となります。

絶対に改造、分解をしない

分解禁止

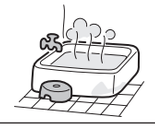
改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

火災、感電、けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店、または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。

浴室など高温多湿の場所や水のかかる場所では使用しない、保管しない

水場での使用・保管禁止

絶縁劣化による感電・漏電火災、事故の原因となります。



電源プラグの刃は清潔にする

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く。
火災の原因となります。

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因となります

お使いになる前に

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警 告

異常、故障時には、ただちに使用を中止する

発煙、発火、感電、けがのおそれがあります。

<異常·故障例>

- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグが変形や、変色、損傷している。
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。
- 電源プラグや電源コードを動かすと稼動したり、しなかったりする。
- 異常なにおいや音、振動がする。
- ビリビリと電気を感じる。

※お買上げの販売店、または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」に点検、修理を依頼してください。

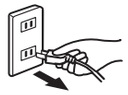
リチウム電池の取り扱いには十分注意する

- **指定以外のリチウム電池を使用しない。（指定リチウム電池：CR2032）**
- **極性（⊕と⊖）を間違えない。**
- **損傷（変形・傷）や異物が付着したリチウム電池は使用しない。**
- **充電・分解・ショート・加熱したり、火の中に入れたりしない。**
  使い方を誤ると発熱や破裂したり、けが·やけど·感電の原因となります。
- **リチウム電池はお子様の手の届かないところに置く**
  誤飲の原因となります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

組み立て、お手入れ、持ち運び、収納の際は、必ず、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

不意に動作してけがをしたり、感電、発火、火災、故障の原因となります。



⚠ 注 意

羽根に貼ってあるラベルは絶対にはがさない

事故防止のために法律で定められた表示です。

風を長時間、体に当てない

健康を害することがあります。特に、お子様やお年寄り、ご病気の方にはご注意ください。脱水症状をおこす原因となります。

掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

変質・破損などによりけがや事故の原因となります。

本体を引きずらない

床や畳を傷付ける原因となります。

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因となる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。

※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を侵し、破損してけがや事故の原因となる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりふき取ってください。

⚠ 注 意

本製品は一般家庭用です。絶対に業務用に使用しない

本製品に無理な負担がかかり、火災や事故、故障の原因となります。

操作ボタンを強く押したり、操作部に乗ったりしない

故障の原因となります。ボタンを押すときはボタンの中心部を押してください。

ガードに髪や衣類などを近づけない

髪などが巻き込まれ、けがをするおそれがあります。

破損した羽根は使わない

けがの原因となります。

お手入れのときは、食器洗い乾燥機・食器乾燥機を使わない

樹脂が変形したり、破損の原因となります。

スライドパイプに油などを付けない

伸縮部分が急にスライドするなどしてけがの原因となります。

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する

羽根やガードがはずれたり、落下によりけがをする原因となります。

電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店、または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

絶縁劣化による感電や漏電による火災、やけど、けがの原因となります。

次の場所では使わない

- **火気の近く**
- **雨や水しぶきのかかるところ**
- **高温（40℃以上）、多湿（80%以上）になるところ**
- **低温（5℃以下）になるところ**
- **キッチンや工場などの油·油煙が発生するところ**
- **灯油·ガソリン·シンナー·ベンジン·塗料などの引火性のものがあるところ**
- **直射日光など、強い紫外線のあたるところ**
- **油や薬品を使うところ**

感電やショート、火災や爆発のおそれがあります。また、事故や故障の原因となります。

カーテンなどの障害物の周辺や不安定な場所では使用しない

不安定な場所や首振りをさまたげる障害物があると転倒し、羽根破損、けがの原因となります。

運転停止直後はモーター軸が熱くなっているので、お手入れをしたり直接触ったりしない

接触禁止

コンセントの周りは清潔にする

絶縁劣化による感電・漏電火災、けがの原因となります。

市販の保護ネットを取り付けるときは、たるみがないようにする

市販の保護ネットはたるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損、けがの原因となります。

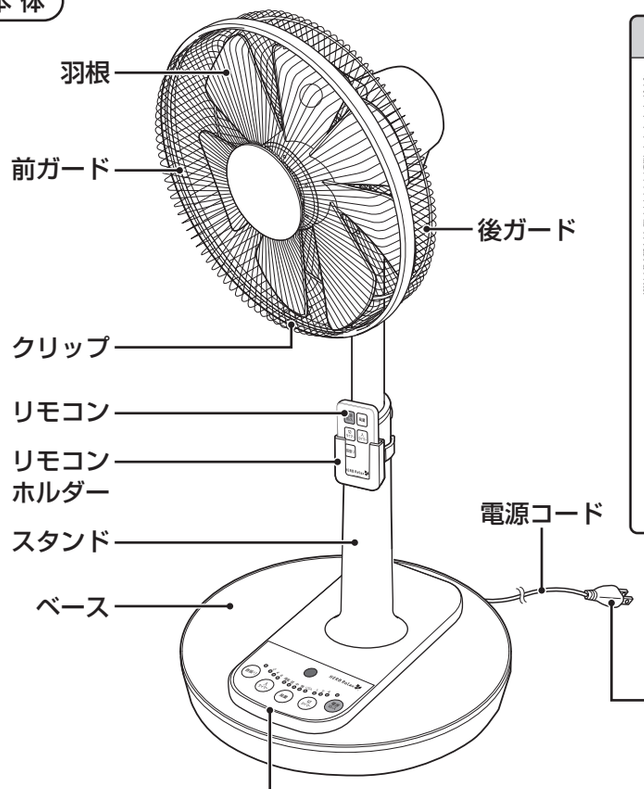
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く

プラグを抜く

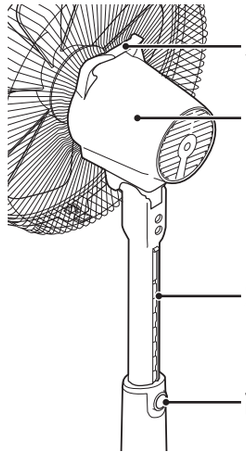
感電、発火の原因となります。

各部のなまえ

本 体



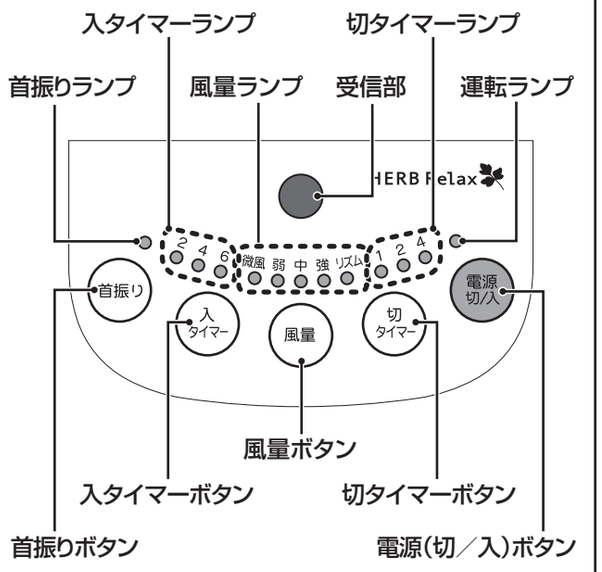
背 面



電源プラグ

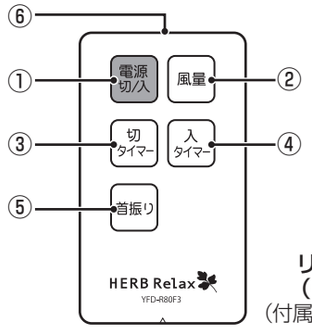
交流100Vのコンセントをご使用ください。
使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

操作部



※ランプは説明のため、すべて点灯させております。

リモコン



リチウム電池
(CR2032)
(付属品：動作確認用)

①電源(切／入)ボタン
②風量ボタン
③切タイマーボタン
④入タイマーボタン
⑤首振りボタン
⑥送信部

リモコンについて

リモコンのご使用の前に

付属のリチウム電池をパッケージから取り出してください。

- 付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

※ リチウム電池は消耗品です。

ご注意

- **必ず指定のリチウム電池をお使いください。(電池CR2032)**

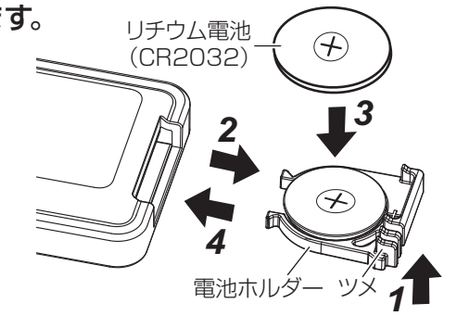
リチウム電池の入れかた／交換のしかた

1 **電池ホルダーのツメを矢印の方向へ移動させます。**

2 **電池ホルダーを引き出します。**

3 **電池の極性⊕側を必ず上側にします。**

4 **電池ホルダーをはめ込みます。**



お願い

- 長期間リモコンを使わないときは、リモコンからリチウム電池を取り出してください。(液もれの原因となります。)
- 液がもれたときは、液をよく拭き取ってから新しいリチウム電池に交換してください。
- リチウム電池を廃棄する場合は、お住まいの地域のごみ分別方法に従ってください。

⚠ 警告

禁止

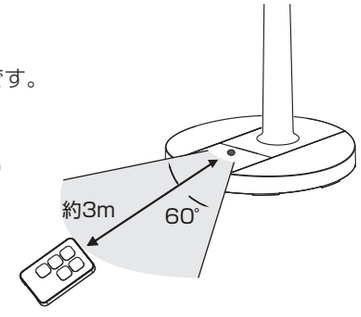
電池やリモコンはお子様の手の届かないところに置く

万一、飲み込んだ場合は、直に医師にご相談ください。また、乳幼児がリモコンから電池を取りださないようにご注意ください。

リモコンの操作について

リモコンの送信部を本体の受信部に向けて操作します。

- リモコンで操作できる範囲は、受信部正面で約 3 m、左右に約 60˚ 以内です。
- 受信部に対し斜めになるほど操作できる距離は短くなります。
- 電池が消耗して動作しにくくなったら、新しい電池に交換してください。
- ボタンの操作は中央部を押してください。端を押したり、つめの先で押したりすると操作できないことがあります。



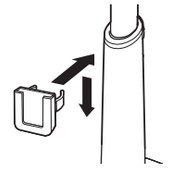
お願い

- 受信部に直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。
- 受信部を隠さないでください。障害物があるとリモコンによる操作ができなくなります。
- 扇風機にさわっているときなどは、リモコンを操作しないでください。

リモコンホルダーの取り付けかた

スタンドの上部から差し込み、軽く止まるところまで降ろします。

リモコンを使用しないときは、紛失を防止するためにリモコンホルダーに収納してください。



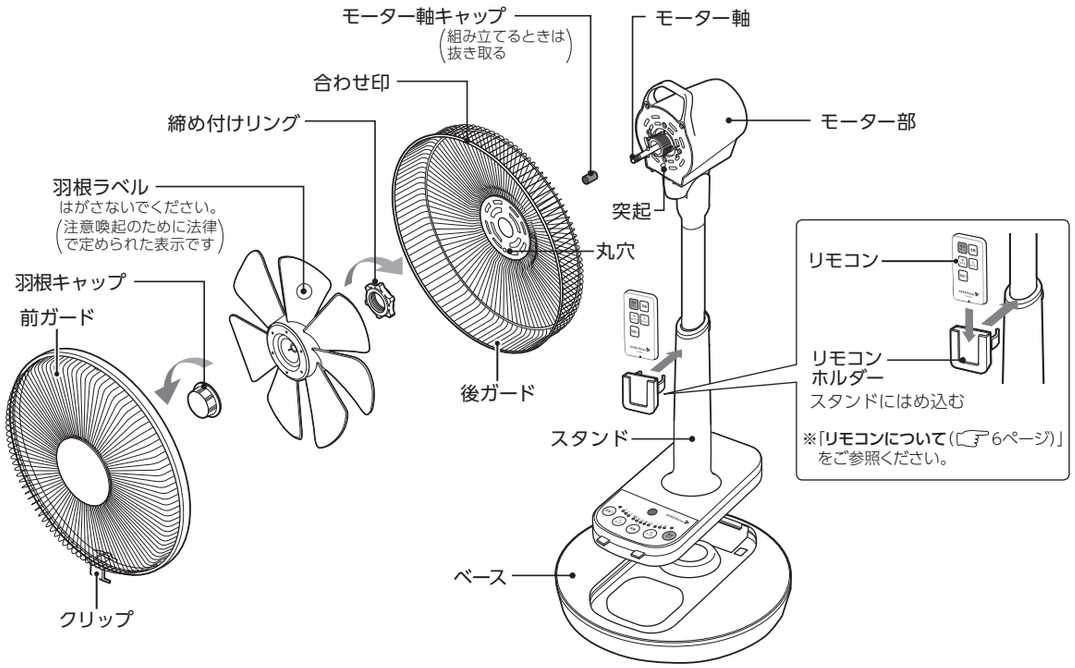
ご注意

- **リモコンホルダーを無理に下げたり、下からさし込んだりしないでください。破損するおそれがあります。**

組み立てかた

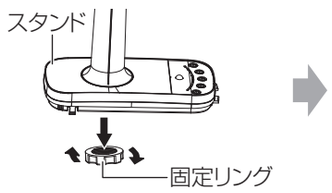
ご注意

- 本製品が入っていた梱包箱・包装部品やモーター軸のキャップは、収納時に必要です。なくさないようご注意ください。
- 組み立てるときは、各部のすき間や可動部に指や手をはさまないように注意してください。
- 羽根・ガードを取り付けないで高さ調節ボタンを押さないでください。モーター部が飛び出して、けがをする原因となります。
- 組み立てるとき・お手入れをするとき・持ち運ぶときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・けがの原因となります。

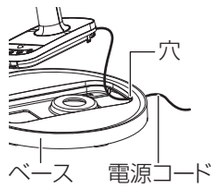


1 スタンドをベースに取り付ける

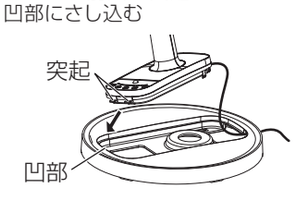
① 固定リングをスタンドから取りはずす



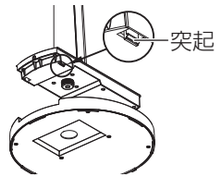
② 電源コードをベースの穴に通す



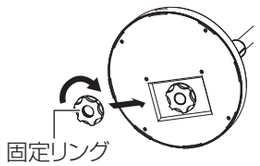
③ スタンド前面の突起をベースの凹部にさし込む

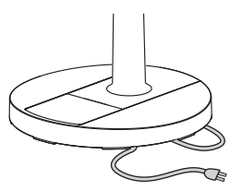


④ スタンド後部の突起をベースの穴に“カチッ”と音がするまで確実にはめ込む



⑤ 固定リングを右に回し、スタンドとベースを確実に固定する



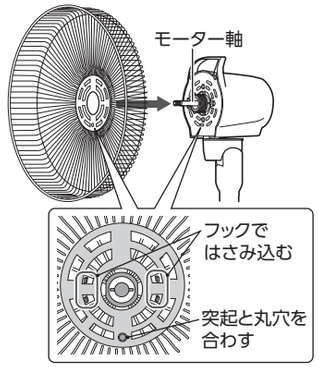


※電源コードが、ベースと床に挟みこまないようにご注意ください。

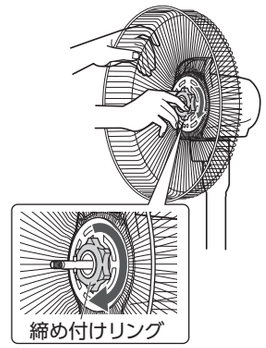
2 後ガードを取り付ける

① 羽根キャップ、締め付けリング、モーター軸キャップを取りはずす

② 後ガードの丸穴とモーター部の突起を合わせ、フック(2 カ所)ではさみ込む

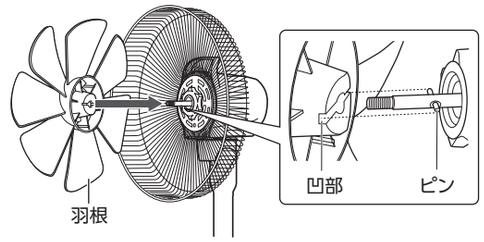


③ 締め付けリングを右方向に回し、しっかり締め付ける

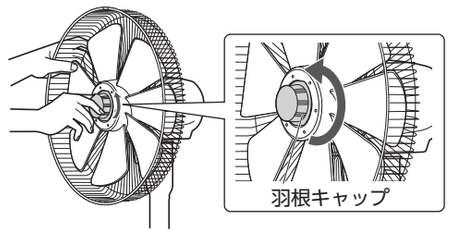


3 羽根を取り付ける

① モーター軸のピンに羽根の凹部を合わせてさし込む

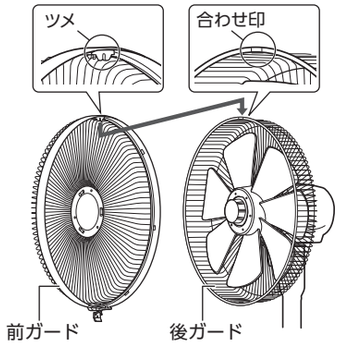


② 羽根を押さえながら、羽根キャップを左へ回して確実に締め付ける

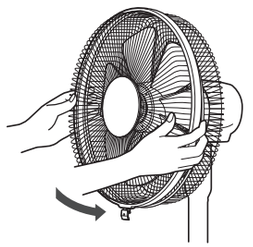


4 前ガードを取り付ける

① 前ガードのツメを、後ガードの合わせ印に合わせてはめ込む

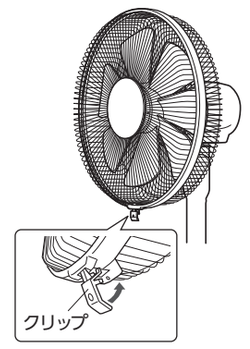


② 前ガードを後ガードにかぶせるように、上から順にはめ込む



③ クリップを“カチッ”と音がするまで押し込む

※ 前ガードがはずれないことを確認してください。



11 ページへつづく

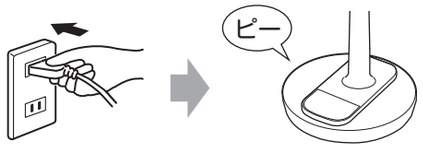
運転の前に

ご注意

- 電源コードの結束バンドは必ずはずしてください。
- 電源は交流100Vのコンセントを単独で使用し、電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込んでください。
- 運転中に停電したり、電源プラグを抜いた場合は、電源「切」の状態になりますので、始めから操作をやり直してください。
- 通電中は操作パネルの一部が暖かくなりますが、マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。
- 本製品を不安定なところに設置しないでください。

電源プラグをコンセントにさし込む

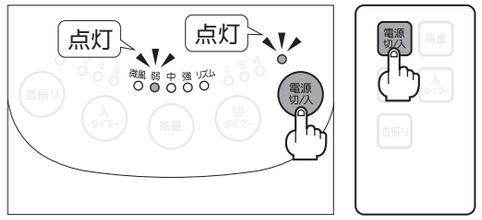
- “ピー”と音が鳴り、電源「入」(運転待機状態)になります。



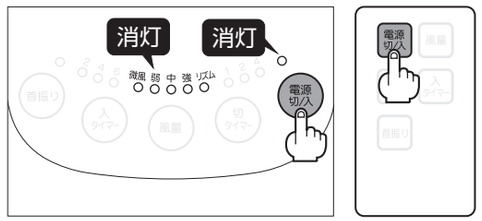
- 本体の操作部とリモコンのどちらでも操作ができます。

運転を開始／停止する

- 運転停止中に「電源(切／入)ボタン」を押すと、“ピー”と音が鳴り、風量「弱」で運転を開始します。
  運転ランプと風量ランプが点灯します。



- 運転中に「電源(切／入)ボタン」を押すと、“ピー”と音が鳴り、運転を停止します。
  すべてのランプが消灯します。

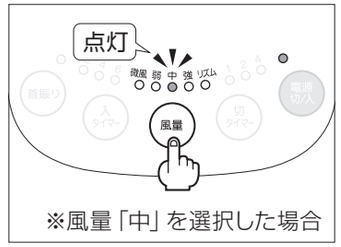


メモリー機能について

運転停止中に、電源（切／入）ボタンを押すと、前回ご使用の運転状態（風量･首振り･リズム）で運転します。
※タイマー時間は記憶されません。
※電源プラグを抜くと、メモリー機能は解除されます。

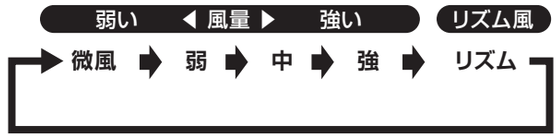
風量を調節する

- 「風量ボタン」を押すたびに、“ピー”と音が鳴り、風量が切り替わります。
  選択した風量の風量ランプが点灯します。



風量の切り替わりについて

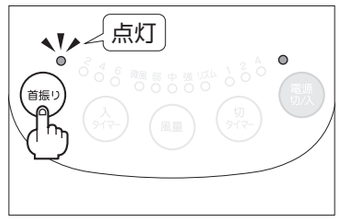
風量ボタンを押すたびに、次の 5 段階で順に切り替わります。

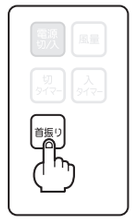


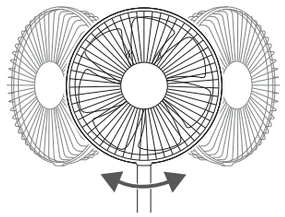
- 微風……ゆっくりと静かに羽根が回転します。
- 弱 ……風量弱の強さで羽根が回転します。
- 中 ……風量中の強さで羽根が回転します。
- 強 ……風量強の強さで羽根が回転します。
- リズム風…風量に変化をつけたリズミカルな風で運転します。

首振り運転を開始／停止する

- 「首振りボタン」を押すたびに、“ピー”と音が鳴り、左右の首振り運転を開始／停止します。
  首振り運転中は、首振りランプが点灯します。

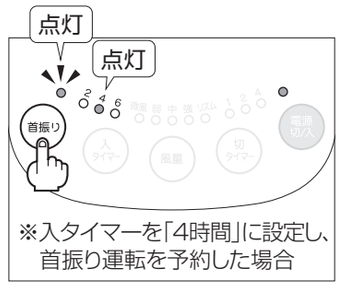


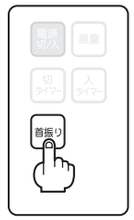




可動範囲約75度

- 入タイマー設定中に「首振りボタン」を押すと、首振り運転を予約できます。
  首振り運転の予約中は、首振りランプが点灯します。
  首振り運転の予約を解除する場合は、もう一度押してください。
  (☞12 ページの「入タイマー」設定をご参照ください。)





13 ページへつづく

タイマーの設定をする

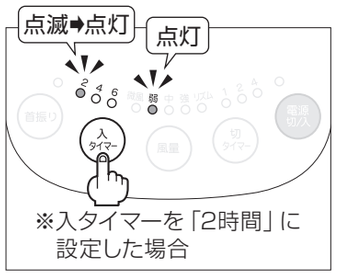
設定した時間後に自動で運転を開始（入タイマー）／停止（切タイマー）します。

お知らせ

- 「入タイマー」は、運転停止中か、運転中に「切タイマー」を設定した場合のみ設定できます。
- 「切タイマー」は、運転中にのみ設定できます。
- 「入タイマー」を設定した後に「電源（切／入）ボタン」を押すと、「入タイマー」設定が解除され、運転を開始します。
- 入タイマー設定時間／切タイマー設定時間は目安です。
- 入タイマー／切タイマーを設定後、停電したり、電源プラグを抜いた場合は設定が解除されます。始めから設定をやり直してください。

「入タイマー」設定

1 運転停止中、または運転中に「切タイマー」を設定した後に「入タイマーボタン」を押し、運転開始までの時間を設定する



- “ピー”と音が鳴り、設定した時間の入タイマーランプが約 3 秒間点滅します。
- 押すたびに、「2➡4➡6➡消灯（入タイマー解除）➡2…」と、設定時間が切り替わります。
- 入タイマーランプが点滅から点灯に切り替わると、「入タイマー」設定が完了し、風量ランプ「弱」が点灯します。
  ※入タイマー設定では、風量の設定はできません。「弱」になります。
  ※切タイマー設定運転中の場合、風量ランプは動作中の風量ランプのままですが、切タイマー運転停止後に、風量ランプ「弱」が点灯します。
- 入タイマー設定を解除するときは、入タイマーランプが消灯するまで順に押してください。

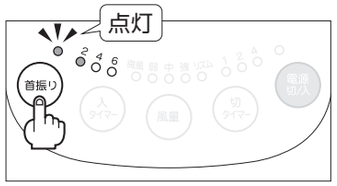
入タイマーランプについて

入タイマーボタンを押すたびに、入タイマーランプが次のように切り替わります。

2 ➡ 4 ➡ 6 ➡ **消灯**（入タイマー解除）

- 2…… 2時間に設定するとき
- 4…… 4時間に設定するとき
- 6…… 6時間に設定するとき
- 消灯…. 入タイマー設定を解除します。

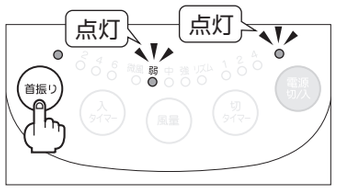
2 首振り運転をする場合は、「首振りボタン」を押す



- “ピー”と音が鳴り、「首振りランプ」が点灯します。
- 首振り運転を解除する場合は、もう一度押してください。

3 運転時間の経過とともに、入タイマーランプは切り替わり、残り時間の目安を表示する

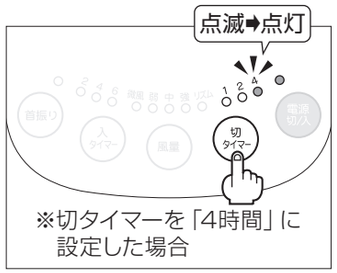
4 設定時間が経過すると、風量「弱」で運転を開始する

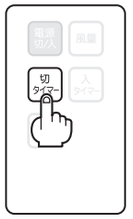


- 首振り運転を設定した場合は、首振り運転をします。

「切タイマー」設定

1 運転中に「切タイマーボタン」を押し、運転停止までの時間を設定する





- “ピー”と音が鳴り、設定した時間の切タイマーランプが約 3 秒間点滅します。
- 押すたびに、「1➡2➡4➡消灯（切タイマー解除）➡1…」と、設定時間が切り替わります。
- 切タイマーランプが点滅から点灯に切り替わると、切タイマー設定が完了します。
- 切タイマー設定を解除するときは、切タイマーランプが消灯するまで順に押してください。

切タイマーランプについて

切タイマーボタンを押すたびに、切タイマーランプが次のように切り替わります。

1 ➡ 2 ➡ 4 ➡ **消灯**（切タイマー解除）

- 1…… 1時間に設定するとき
- 2…… 2時間に設定するとき
- 4…… 4時間に設定するとき
- 消灯…. 切タイマー設定を解除します。

2 運転時間の経過とともに、切タイマーランプが切り替わり、残り時間の目安を表示する

3 設定時間が経過すると、自動で運転を停止する

すべてのランプが消灯します。

「切タイマー」／「入タイマー」の同時設定

運転中、2時間後に運転を停止し、運転停止4時間後に運転を再開したいときなど、「切タイマー」と「入タイマー」を同時に設定できます。
※「入タイマー」は、「切タイマー」より先に設定できません。

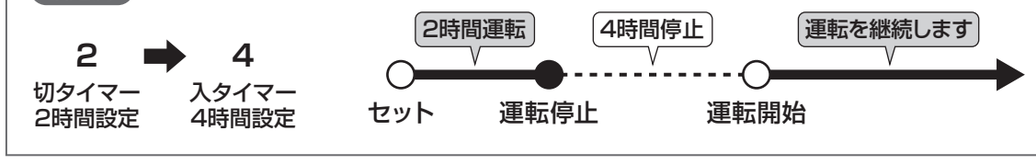
1 運転中に「切タイマーボタン」を押し、運転停止までの時間を設定する

2 「入タイマーボタン」を押し、運転を開始するまでの時間を設定する

※運転が停止してから、運転を再開するまでの時間を設定してください。

3 切タイマー設定時間が経過すると運転を停止し、その後、入タイマー設定時間が経過すると運転を開始します。

設定例



- 運転停止前は、時間経過とともに切タイマーランプが切り替わり、残り時間の目安を表示します。
- 運転停止後は、時間経過とともに入タイマーランプが切り替わり、残り時間の目安を表示します。

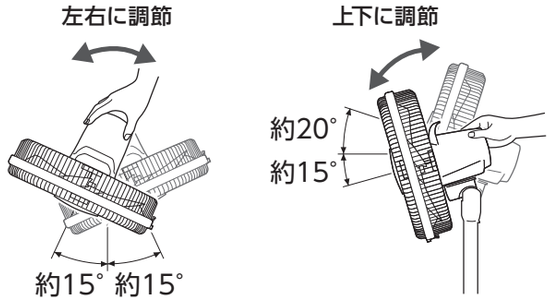
使いかた

ご注意

- 風向きや高さを調節するときは、各部のすき間や可動部に指や手をはさまないように注意してください。
- 調節可動範囲（左右・上下調節範囲）を超えて無理に動かさないでください。首振り用モーターが故障する原因となります。
- 風向きや高さを調節するときは、運転を停止し、羽根が完全に止まってから行ってください。
- 本製品を持ち運ぶときは、スライドパイプを一番したに押し下げ、必ずハンドルを持って持ち運んでください。

風向きを調節する

- ベースを軽く押さえ、モーター部を上下・左右に動かしてください。

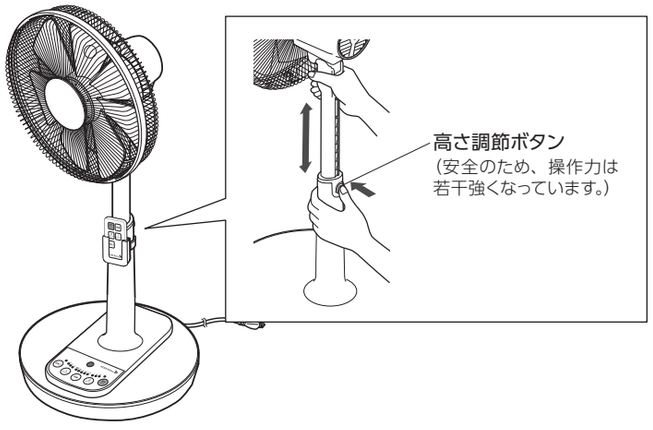


ご注意

- 運転中にガードを持って風向きを変えないでください。
- 首振り運転中に無理にガードを動かしたり、固定したり、首振り動作を妨げたりしないでください。

高さを調節する

- 高さ調節ボタンを押しながら、スライドパイプの上部を持って調節してください。
（下げる時は、上から押さえると下がります。）



ご注意

- 調節時は可動部に指を挟まないように気を付けてください。
- 羽根・ガードを取り付けないで高さ調節ボタンを押さないでください。モーター部が飛び出して、けがをする原因となります。

お手入れと収納のしかた

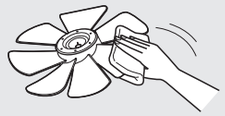
15 ページへつづく

お手入れのしかた

- 羽根やモーター部にほこりが多量に付着すると、異常音・振動・モーターの過熱の原因となります。
- 定期的にガードや羽根を取りはずし、お手入れを行ってください。
- お手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

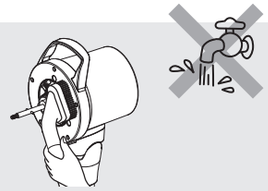
羽根・本体

- 水をふくませた柔らかい布を固くしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは、水でうすめた台所用中性洗剤をふくませた柔らかい布を固くしぼって拭いた後、洗剤を拭き取ってください。
※シンナー・ベンジン・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使わないでください。



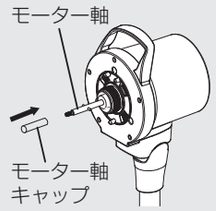
モーター部

- ほこりを掃除機で吸い取ってください。



モーター軸

- 汚れを取り、さび防止のためミシン油を薄く塗ります。
- 収納するときは、モーター軸キャップを取り付けます。



ご注意

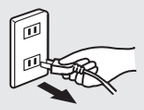
- 運転停止後は、モーター軸が熱くなっています。取りはずしやお手入れは、30分程度待ってモーター部が冷えてから行ってください。

収納のしかた

収納の前には

1 首振り運転を行い、ガードを正面に向ける

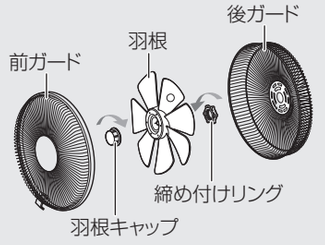
2 運転を停止し、電源プラグを抜く



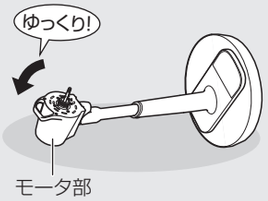
分解のしかた

組み立てかたと反対の手順で分解してください。（☞7ページ参照）

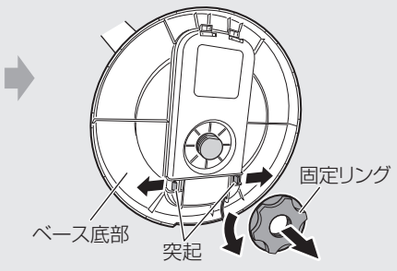
1 前ガード、羽根、後ガードを取りはずす



2 モーター部を持ち、ゆっくりと本体を寝かせる



3 ベース底部の固定リングを取りはずし、本体後部の突起（2カ所）をベースから取りはずす

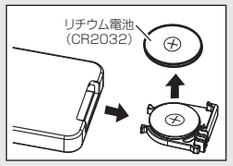


お手入れと収納のしかた

- 各部品を取りはずしたあとに、下記に従って収納してください。
- 収納後は、湿気の少ないところに保管してください。

リモコン

リモコンから、リチウム電池を取り出す（☞6ページ参照）

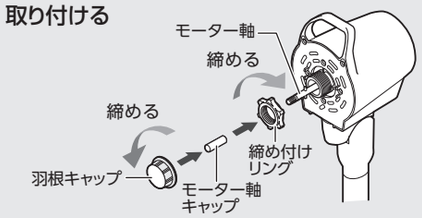


ご注意

- リチウム電池はリモコンから必ず取り出してください。
  リチウム電池の液もれや電池の寿命が短くなる原因となります。
- リチウム電池は幼児の手の届くところに置かないでください。

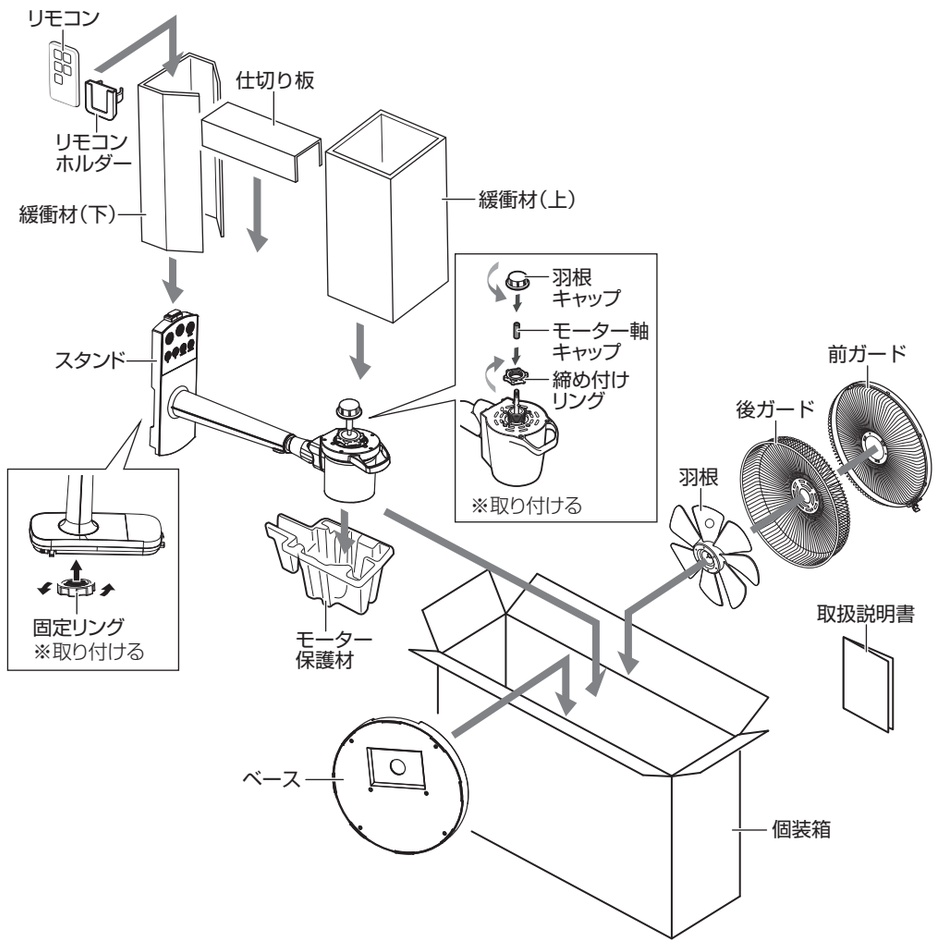
締め付けリング、モーター軸キャップ、羽根キャップ

モーター軸に、締め付けリング、モーター軸キャップ、羽根キャップを取り付ける



個装箱への収納

下の図を参考に、箱へ収納します。



長くご愛用いただくために

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。

症　　状	確認してください	処置の方法	参照ページ
電源(切／入)ボタンを押しても運転されない	電源プラグはコンセントに確実にさし込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実にさし込んでください。	9
	ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか?	――	–
リモコンで動作しない(ときどき動作しない)	電源(切／入)ボタンは押しましたか?	電源(切／入)ボタンを押してください。	9
	電池が消耗していませんか?	電池を交換してください。	6
	電池の入れかた(⊕⊖の方向)が間違っていませんか?	電池を正しく入れ直してください。	6
	インバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具等、または直射日光など、強い光が当たる場所で使用していませんか？	向きや位置を変えてください。	6
運転中の音が異常に大きい	羽根はしっかりと取り付けられていますか?	羽根をしっかりと取り付けてください。	8
	ガードはしっかりと取り付けられていますか?	ガードをしっかりと取り付けてください。	8
	羽根とガードが当たっていませんか?	羽根とガードを正しく取り付けてください。	8
リズム風や首振り運転中等の音が気になる	モーターや首振りモーター、風量が切り替わる時に運転音が聞こえる場合があります。	異常ではありません。	–
風量が変化するときの回転音が気になる	風量が一時的に強まるとき、モーターから「ウィーン」、「ウォーン」と、インバーターモーター特有の音が聞こえる場合があります。	異常ではありません。	–
首振りするときの動作音が気になる	首振りモーター特有の音で、「カタカタ」、「コトコト」という音が一時的に強まることがあります。	異常ではありません。	–
首振りの向きが左右どちらかにかたよっている	風向調節をしていませんか？	正面に直してください。正面を中心に左右に約15° 調節できます。	13
自動で運転停止した	切タイマーを設定しませんでしたか？	切タイマーを設定すると、設定時間経過後、自動的に運転を停止します。	12
操作部やその周囲があたたかい	ボタン操作やランプの表示は正常ですか？	異常ではありません。内部の基板の消費電力の熱量の影響です。	9
羽根・ガード、ベースなどに小さいキズがある	全数組み立てて運転確認をしているため、多少キズがつく場合があります。	異常ではありません。	–

点検後、異常がある場合は、ご自分で修理しないでお買上げの販売店、または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。詳しくは、18ページの「修理サービスについて」をご参照ください。

長くご愛用いただくために

仕 様

品　　名	DCリビング扇風機			
品　　番	YFD-R80F3		羽根枚数	7枚
電　　源	交流 100V		質　　量	約 2.9 kg
消費電力*1	周波数50/60 Hz	19W	羽　根　径	30 cm
風　　速*1		130m/min	首振り角度	約 75 度
風　　量*1		38㎥/min	コードの長さ	約 1.5 m
外形寸法	幅 360 × 奥行き 360 × 高さ 860 mm（高さ調節範囲：675 ～ 860 mm）			
付　属　品	リモコン・リモコンホルダー・リチウム電池（付属品 CR2032 動作確認用）			

＊1：風量「強」、首振り運転時の値です。
●運転停止時の本体消費電力は約1.0 Wです。
※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
※この製品は、日本国内交流100V専用に設計されていますので、国外では使用できません。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦 4 桁で表示してあります
【設計上の標準使用期間】10 年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● 標準的な使用条件　日本工業規格（JIS C9921-1）による

環境条件	電圧	AC 100 V
	周波数	50/60 Hz
	温度	30 ℃
	湿度	65 %
	設置条件	本書に基づく組み立ておよび設置
負荷条件		本製品の最大定格で運転
想定時間	1日あたりの使用時間	8h/日
	1日使用回数	5回/日
	1年間の使用日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%
注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。		

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

愛情点検　長年ご使用のDCリビング扇風機の点検を！

こんな症状はありませんか	●本体が変形したり、異常に熱い。 ●電源コードや電源プラグが変形や、変色、損傷している。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源プラグや電源コードを動かすと稼動したり、しなかったりする。 ●異常なにおいや音、振動がする。 ●ビリビリと電気を感じる。	こんなときは → 使用を中止してください。故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。
こんなことはありませんか	電源プラグにほこりやごみがたまっている。	→ ほこりやごみを取り除いてください。

修理サービスについて

（1）保証書
● この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
保証期間は、お買上げ日より本体 1 年間です。

（2）修理を依頼されるとき
● 保証期間中は
内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
● 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

（3）補修用性能部品の保有期間
このDCリビング扇風機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後6年です。

（4） ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
● お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

（5）修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。
● ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダ電機

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダ電機および関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も株式会社ヤマダ電機と同等の個人情報保護を行わせますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

長くご愛用いただくために